

ありがとう大場先生

三郷のつどい 5 / 21

三郷みなみ 参加者 18 名

自己紹介の後、クリニックふれあい早稲田の大場先生から、「認知症の医療とケア」について講話がありました。ケアの方法によって、周辺症状の抑制ができるという内容のものでした。

参加者の感想として、M さんからは身体が丈夫で乱暴なところもある夫に、もっと優しくなろうと思うという声が出ていました。そのご主人もデイサービスでは紳士らしくてホッとしているとのことで、事業所からは元大工のご本人に、木工で何か作ってもらおうという話もあるようです。

母親を介護中の K さんからは、尿意、便意があるのか心許なく、おむつに出ている状態であるのに自分で外して隠してしまう、などと相談され、大場先生から一度泌尿器科を受診するようにアドバイスがありました。

MI さんからは、病識のない母親と病気を認めない兄弟の抵抗から、受診もデイサービスの利用もできなくて、一人で 24 時間を対応するのが限界に来ていると悲鳴の声が出ていました。その声に、兄弟に一日代わってもらって、現状の大変さをわかってもらったらどうかとアドバイスがありました。